

## 入居企業紹介

その94

SICに新しく入居された企業をご紹介します。

SIC-1 314

## 有限会社トリプルウェーブ

### 「ハッピー&スマイル」



後列左上より、鈴木栄二さん、吉村雅之さん  
秋田恭志さん(代表取締役)、細見祐司さん

#### 【代表プロフィール】

有限会社トリプル・ウェーブ  
代表取締役社長 秋田 恭志(あきた やすし) 52歳  
青森県東津軽郡(津軽半島の先端)生まれ。  
東京都八王子市在住。

休日は、以前、野球チームで野球をしていたが、最近は読書や映画鑑賞、天気の良い日は自宅から近い事もあり、ご夫婦で高尾山やその周辺でウォーキングを楽しみ、自宅では二つのアクアリウムで熱帯魚や金魚を飼っているそうです。

平成9年4月、前社長の上杉健二氏がトリプル・ウェーブを立ち上げた際、秋田さん、細見さん、鈴木さんの3名が誘われて入社。その後、吉村さんが入社。4名とも上杉前社長とは、エンジニアとして勤務していたコンピュータ会社で一緒に仕事をしていた間柄。その上杉前社長が病気で逝去され、その後を秋田さんが引き継がれた。当時は、解散するか、合併するかを全員で話し合い、結論は上杉前社長の意思を受け継ぎ会社を存続させ事業を継続させることでした。

次期代表に就任したのは、秋田社長。営業経験がなくエンジニア筋だった秋田社長は、何から何まで初めての事ばかりで、ただただ社長としての責務を全うする事に努めてきたそうです。

#### 【事業紹介】

組み込み系システム開発を得意とし、主に通信関連分野でのファームウェアの開発やデバイスドライバの開発をはじめ各種アプリケーションの開発。経験豊富なエンジニアたちのノウハウを基盤に、調査・分析・設計・保守までシステム全般において、お客様のニーズに応えています。

実績：

- 組み込みソフトウェア開発
  - ・携帯端末ドライバ開発
  - ・VMEボードのファームウェア開発
  - ・Ether Boardファームウェア開発
  - ・X線コントロールボートのファームウェア開発
  - ・USM評価プログラム開発
  - ・通信制御監視システム開発
  - ・光LAN電力監視システムコントロールボードのファームウェア開発 他多数
- アプリケーションソフトウェア開発
  - ・震度ネットワークシステム通信制御アプリケーション開発
  - ・半導体製造装置コントローラーのアプリケーション開発
  - ・プリンタードライバローカライズ
  - ・マルチメディア制御ソフト開発
  - ・バスロケーションシステム開発
  - ・衛生放送自動送出システム開発
  - ・描画装置プロセス管理システム開発
  - ・各種制御装置のシミュレーションプログラム開発
  - ・各種CPUボードの評価テストプログラム開発 他多数

#### 【これからの夢は?】

まずは、色々な面で、会社としての基盤を整えたい。今年を再出発元年とし、近い将来、増員を図り自社製品(フリーウェア/シェアウェア)の開発・提供・販売を目指します。

物を作ることは、とても楽しいもの。楽しんで出来上がったものでお客様が、社会が笑顔になればもっと楽しくなる。皆がハッピーになる「ものづくり」を目指します。その為には、自らの意思で新しい技術を学び、自らの意思で考え、自らの意思で新しいものにチャレンジしてこそ成長がある。社員の成長は会社の成長です。会社はちょっと後押しするだけなのです、と秋田社長は話す。

有限会社トリプル・ウェーブ  
SIC-1314号室  
E-mail: info@triplewave.jp  
U R L: http://www.triplewave.jp/



## 入居企業ヒックス

### ●今月の掲載記事紹介

9月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。  
ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、  
どうぞご覧ください。

9月20日(木) **こざ企画**  
相模経済新聞 「各種広告物の企画・制作、ブランディング」

9月24日(月) **株式会社アイフォーコム**  
神奈川新聞 「厚高生よ起業せよ」

## 入居企業の皆様へご案内

10月の販売予定日 in SIC-1・2

**かわせみの家** <http://kawaseminoie.jimdo.com/>



なくなり次第終了です。

11日(木)

手作りクッキーや  
手作りケーキを販売します

営業時間 11:30 ~ 13:00

**カリメーラ** <http://e-sagami.jp/karime-ra>



なくなり次第終了です。

自家製天然酵母パンを販売します

5日(金)

12日(金)

19日(金)

26日(金)

営業時間 11:45 ~ 13:00

## ご案内

# パワーアップ

さがみはら企業力支援事業  
平成24年度相模原市中小企業新分野進出等支援事業

企業の**新分野進出**を応援します!!

SICさがみはら産業創造センターでは、各種情報や知見を持つ外部の専門家とSICスタッフとが協同して、新たな事業の開発や新分野への進出等を考えている企業様が抱える課題の解決と成長をサポートします。

- 支援対象者**
- 1 相模原市内の法人(法人化予定を含む)であるものづくり企業様(製造業または情報通信業)
  - 2 新規性、独創性があり、高い成長力を期待できる事業に積極的に取り組もうと考えている企業様
  - 3 その他SICが認めた企業様

**支援期間** 平成24年6月~平成25年3月末

**応募期間** 通年募集(支援予定企業数に達し次第終了となります)

**費用** 無料

~詳しくはSICホームページをご覧ください~

## 女性力発揮セミナー

女性リーダーとなるための基本スキルの  
習得を目指した、セミナーを開催します。



自分の存在を発揮するためのスキルを身につける

■ミドルコース 受講料: 12,000円(全4回)

11月1日 全社視点学ぶ

11月15日 発想力を磨く(1)

11月29日 発想力を磨く(2)

12月13日 発想力を磨く(3)

12月13日 お食事会(実費)セミナー終了後

〈お申込み方法〉HPよりお申し込みください。

〈お問い合わせ〉担当 古賀(内線2408)またはSICスタッフまで

# 2012年10月

【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理: 9月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成  
社会保険・労働保険: 新標準報酬月額による保険料を  
10月分の給料から控除

SICのWEBサイトでもご覧頂けます。



「カリメーラ」さん出店日

「かわせみの家」さん出店日

日	月	火	水	木	金	土
30	1 会議室12月分 予約受付開始	2	3	4 女性力発揮セミナー ベーシックコース②	5	6
7	8 体育の日	9	10 *SIC-1 エレベーター点検	11	12	13
14 津久井森林体験 教室2012	15	16 SIC-1 自動ドア保守点検	17	18 女性力発揮セミナー ベーシックコース③	19	20
21	22	23	24	25	26	27 子どもワークショップ YB経営塾
28	29 SIC-2 床面定期清掃	30	31	1	2	3

\* エレベーター点検

9:30~11:00の間はご利用になれません。

お問い合わせは 生井(内線1116)まで

## 「稲盛経営12ヶ条」

2012年9月19日。日本航空株式会社が、東京証券取引所に再上場した。2010年1月会社更生法申請から2年7か月。スピード再生である。

本年6月に、テレビ東京の「カンブリア宮殿」300回記念の放送を、ご覧になった方が多いのではないのでしょうか? メインゲストは、日本航空・名誉会長の稲盛和夫さん。鹿児島県出身。1959年社員8人で京都セラミツク（現京セラ）を設立。10年後に株式上場。1984年には第二電電（DDI）を設立（後にケイディディと合併し、今日のKDDIとなる）。2010年1月に日本航空の代表取締役会長として日航再建に取り組む。

日本航空の再建にあたっては、人員削減、給与減額、銀行融資の債務免除など、力技で、「血」を流した改革（表1）を経て実現されたもので、いろいろな評価はあると思います。しかし、稲盛さんは、たった2年で、会社更生法適用となった企業をよみがえらせたわけですから、私は「偉大な経営者」の一人であると言って良いのではないかと思います。

この番組で、強調されていたフレーズは、「売上げを最大に、経費を最小に。」これを実現するために、**■京セラフィロソフィ**・社員の意識改革のための1冊。JALフィロソフィを作成。全社員が持つ。**■アメーバ経営**・社内を小さ

更生計画に基づく支援とリストラ	
● 支援機構から出資	3,500億円
● 銀行団の債権放棄	5,215億円
● 給与	平均3割カット
● 企業年金	現役5割 OB3割カット
● 人員	1万6,000人削減
● 不採算路線	48路線廃止
● 航空機	88機処分

(2009年度と2011年度の比較)

(表1) ■ JAL 再建のために行われたこと

なグループに分け、そのひとつひとつに採算を採らせる。**■部門別採算制度を導入**・社内を670ものグループの分け、収支を管理。**■徹底した節約術**・削減されたコストは1,100億円。数々の多様な施策を実行したことを紹介していた。

私は、改めて経営者としての稲盛和夫さんと「稲盛経営」に、非常に関心を持ってしまいました。稲盛経営は、「フィロソフィ」を常に経営の基礎にしています。人として生きる基本的な考え方です。まさに「経営哲学」です。いろいろな出版物などで、紹介されていますが、より具体的な考え方を文章にしたものに「稲盛経営12ヶ条」があります。これについて、少しご紹介します。(表2)

この「稲盛経営12ヶ条」は、大事な順番に書かれているとのことです。最初の第1条、つまり一番大事な条件として挙げられているのが、「事業の目的、意義を明確にする。」です。「公明正大で大義名分のある高い目的を立てる。」と言う意味です。事業の目的、意義を明確にするとは、経営理念を打ち立てることであり、それが公明正大で大義名分のある高い目的であれということ、経営の目的が利己的な目的ではなく、世のため人のためになるような利他的な目的をたてなさいということなのです。

経営をしていくには経営者自身の発奮、従業員のモチベーションの高まり、周りのみなさんからの協力・応援が必要となってきます。世のため人のためという利他的な目的であれば周りの皆も協力してくれますが、利己的な目的であればそれは望めません。

また、企業がなぜ利益を必要とするのか、「利益は社会的貢献の原資である」と言い切るためには、その会社の目的が公明正大で大義名分のある高い目的である必要があります。

村上龍さんは、「カンブリア宮殿」編集後記で、「300回という節目の収録で稲盛さんとお話できたのは、幸運だった。」「オーラがすごかった。『神様』と話しているような気がしてきた。日本で、最後に残った経営の神様だ。」「ただし、JALが本当に再建できたのかどうか、現時点では私にはわからない。業績改善のおもな要因はコストカットであり、成長に転ずるには乗客や路線を増やさなければならない。巨大企業の体質がたった2年で変わるのかという疑問も残る。」

(右頁に続く)

## 私の好きな漢字

### 【株式会社さがみはら産業創造センター 安原 宏美】

このコラムでは、SIC入居企業スタッフの皆様を紹介していますが、先月号から、まだ「SICかわらばん」に登場していないSICスタッフにインタビューを交えながらご紹介しています。今月は、安原さんです。

安原さんは、SICで手掛けている人材育成支援事業の中で、子どもアントレに関わる経理を担当しています。また、その人材育成事業の事務サポートも行っております。今後は、インキュベーションマネージャー（IM）のアシスタントとして、企業支援、各種調査、情報収集、資料作成などを行う予定です。

業務に携わり始めてまだ日が浅いのですが、人に喜ばれるような仕事が出来たらいいなと思っています。

好きな漢字『夢』。

人は、夢があれば強く生きられる、そう思うからです。実現の為に努力し、邁進する姿は、多少の困難をも吹き飛ばす力があると思います。

私自身、「〇〇になりたい」「〇〇がやりたい」と夢を持って生きてきました。そうして得た経験は、私自身の人生の糧となり、自信につながっています。また、その経験の中で、生涯の友となる人たちとの出会いもあり、楽しい日々を送っています。

また、今現在は、2児の母親となり、自分を取り巻く環境も変わりました。それに伴って、夢の持ち方も少し変わってきたような気がします。目下の夢は・・・なんでしょう・・・。結婚十周年に、新婚旅行の地を家族で訪れることでしょうか・・・。



そして、この先、子供たちが成人して自分の時間が出来たら、また新しいことにチャレンジしたい。と話す安原さん。もともと体を動かすことが好きで、料理やお酒にも興味があるという安原さんが、今後何に挑戦するか楽しみです。



SIC-2の事務室で仕事をしています。

サバイバルは本物なのか、答えが出るのは5年後だろう。」

「答えが出るのは、5年後」。まさに、その通りである。長い期間、企業が存続することは、簡単なことではない。同じことを、同じようにやっていたのでは、顧客の変化に対応した価値提供ができないので、売り上げが立たない。収益も減少する。

このような時に、将来を担保するものが、「経営哲学」であり、稲盛「フィロソフィ」ではないだろうか。「公明正大」「大義名分」「高い目的」「社員との理念共有」「強く維持した願望」。「利己」ではなく、「利他」。これらの考えから、世のためになること、お客様のためになることを追及することが可能になる。「フィロソフィ」を定着させるには、パワーと時間が必要であり、容易なことではない。

(表2)

稲盛経営 12ヵ条		
1	事業の目的、意義を明確にする。	公明正大で大義名分のある高い目的を立てる
2	具体的な目標を立てる	立てた目標は常に社員と共有する
3	強烈な願望を心に抱く	潜在意識に透徹するほどの強く持続した願望を持つこと
4	誰にも負けない努力をする	地味な仕事を一步一步堅実に、弛まぬ努力を続ける
5	売上を最大限に伸ばし、経費を最小限に抑える	入るを量って、出づるを制する。利益を追うのではない。利益は後からついてくる。
6	値決めは経営	値決めはトップの仕事。お客様も喜び、自分も儲かるポイントは一点である。
7	経営は強い意志で決まる。	経営には、岩をもうがつかう強い意志が必要。
8	燃える闘魂	経営にはいかなる格闘技にもまさる激しい闘争心が必要。
9	勇気を持って事に当たる	卑怯な振る舞いがあってはならない
10	常に創造的な仕事をする	今日よりは明日、明日よりは明後日と、常に改良改善を絶え間なく続ける。創意工夫を重ねる。
11	思いやりの心で誠実に	商いには相手がある。相手を含めて、ハッピーであること。皆が喜ぶこと。
12	常に明るく前向きに、夢と希望を抱いて素直な心で	

しかし、経営陣と社員のなかに、「フィロソフィ」が根付いていれば、根が張ってあれば、幹が元気で、枝や葉は瑞々しい姿となる。

5年後、10年後の未来は、この「フィロソフィ」が経営者と社員の「腑に落ちた」状態であれば、きれいな花が咲き続けているだろう。

<http://www.kyocera.co.jp/inamori/index.html>

京セラ・稲盛和夫オフィシャルサイト

<http://thinkweb.co.jp/blog/?p=5821>

ブログ「儲けの秘伝を伝授します」小椋 俊秀氏

「成功への情熱-PASSION」稲盛和夫 PHP文庫 2001/1

「アメーバ経営」稲盛和夫 日経ビジネス人文庫 2010/10

「人を生かす 稲盛和夫の経営塾」

稲盛和夫 日経ビジネス人文庫 2012/2

## 南西フォーラム 24th FORUM

詳細は決まり次第、HP又は案内チラシにてご案内いたします。

### 第24回 南西フォーラムを開催します

開催日：平成24年11月6日(火) 開催時間：14:00-18:30  
開催場所：サン・エールさがみはら さがみはら産業創造センター  
参加費：無料

## 山本のめし屋レポート

## 居酒屋「翁屋」

橋本駅北口徒歩3分。「翁屋」は長い歴史を感じさせる“これぞ居酒屋”といったお店です。

今回はSICの事業に協力していただいているサレジオ高専の先生方3名、SICに入居間もないグラフィックデザイナーの小崎さん、SICの広報担当の6名で飲んできました。刺身の盛り合わせ、イカの姿焼き、金目鯛の煮付け、野菜のかき揚げ、どれも美味しくお手頃な値段でした。仕事帰りに仲間と一杯やるのにぴったりです。いつも混んでいる店なので予約するのが安全です。



歴史を感じさせるたたずまい



これぞ居酒屋といったメニューが並んでいます



刺身の盛り合わせ



金目鯛の煮付け



イカの姿焼き

■住所 〒228-0812 相模原市緑区橋本3-29-16 ■Tel 042-773-7722 ■営業時間 PM17:00~23:00 ■定休日 日曜日

## 編集後記

すっかり秋の空になり、朝晩は寒いくらいになってきました。個人的にはお肌に残った夏のダメージに困っています。先月から、「私の好きな漢字」に弊社スタッフが登場しております。スタッフ一同、入居者様の仕事がしやすい環境作りに日々務めているつもりですので、なにかありましたらお気軽に声をおかけください。

横山

★ご意見・ご感想をお待ちしています。(株)さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21  
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp> E-mail: [koho@sic-sagamihara.jp](mailto:koho@sic-sagamihara.jp)